

# 産業環境委員会情報連絡

令和7年4月15日

情報連絡件名	頁
(1) 千住宿開宿400年記念フラッグの掲出について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2) 「あだち買物天国」の事業終了と足立区商店街ポイント事業協同組合の解散について・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(3) 「第37回足立伝統工芸品展」の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・	6
(4) 花卉品評展示会の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(5) 区民農園入谷第二ファーム開園について・・・・・・・・・・・・・・・・	8
(6) 農業ボランティアの愛称名について・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(7) 【追加】「舎人公園千本桜まつり」の開催結果について・・・・・・・・	10

(産業経済部)

# 産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年4月15日

件 名	千住宿開宿400年記念フラッグの掲出について			
所管部課名	産業経済部 産業振興課			
内 容	<b>1 目的</b> 千住宿開宿400年を迎えることを周知し、まちの一体感を醸成するため、千住地域及び旧日光街道付近の商店街に協力していただき、商店街街路灯に記念フラッグを設置した。			
	<b>2 掲出期間</b> 掲出開始：令和7年3月18日(火) 掲出終了：令和8年3月31日(火)			
	<b>3 掲出商店街と掲出枚数</b>			
	No.	商店街名	大	小
	1	千住旭町商店街振興組合	84	
	2	日ノ出町商店街		9
	3	千住東町商店会		23
	4	柳原商栄会	31	
	5	かもん宿商店街		16
	6	ミリオン通り商店街	19	
	7	千住本町商店街振興組合	38	
	8	北千住サンロード商店街振興組合	4	40
	9	北千住サンロード商店街		28
	10	サンロード宿場通り商店街		30
	11	北千住駅西口美観商店街振興組合		30
	12	ハッピーロード商店会		28
	13	北千住昭和会		32
	14	千住大門商店街振興組合	16	
	15	千住えびす会	12	
	16	大門商店睦会	10	
	17	柳町仲通り電灯会		14
	18	千代田商店街振興組合		37
	19	梅島駅前通り商店街		29
	20	足立中央梅島商店街		32
21	梅田神明宮通り商店会		30	
	合計	214	378	

※ 区商連の理事会・全体会にて、千住エリア及び旧道に隣接する商店街フラッグに掲出予定と案内したが、別エリアの商店街から掲出希望のご要望はなかった。

#### 4 フラッグデザイン


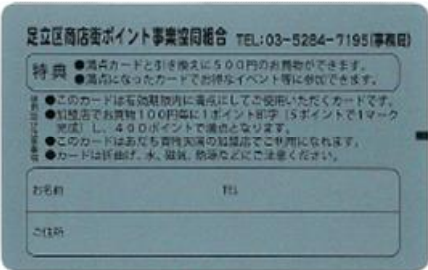


#### 5 今後の方針等

区内公共施設の窓口や商店街等に千住宿開宿400年記念ロゴを活用したミニのぼりを配布する予定。

# 産業環境委員会情報連絡

令和7年4月15日

件名	「あだち買物天国」の事業終了と足立区商店街ポイント事業協同組合の解散について
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内容	<p><b>1 足立区商店街ポイント事業協同組合（以下「組合」）について</b></p> <p>(1) 組合の概要</p> <p>平成22年度、区商連から独立し「足立区商店街ポイント事業協同組合」として事業運営開始。</p> <p>※ これ以前は足立区商店街振興組合連合会・カード事業部会にて運営。</p> <p>ア 代表者 鳥之海 貴芳（梅島駅前通り商店街）</p> <p>イ 事務局所在地 足立区千住仲町1-5 足立区商振連会館（セキュレイズ千住）2F</p> <p>ウ 事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ポイントカード「あだち買物天国」の発行</li> <li>② 商店街によるポイント促進イベントの推進（経費の一部を組合が負担）</li> <li>③ ポイント発行機の修繕 等</li> </ol> <p>【参考：あだち買物天国の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① お買い物100円につき1ポイントがカードに付与され、400ポイントでカードが満点となり、満点になったカードは500円の金券として加盟店で使用可能。</li> <li>② 一部の商店街の加盟店では、この買物天国カードを利用した景品交換会やガラポン抽選会などのイベントも行っている。</li> <li>③ 令和5年度発行枚数：12,500枚 令和6年度発行枚数：9,500枚</li> </ol> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>【表】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【裏】</p>  </div> </div> <p>(2) 区の補助金額（運営費及び事業費を補助） 令和6年度：3,500,000円（補助率1/2）</p>

## 2 解散に至った経緯

- (1) 組合加盟店 247 店舗で始まったが、現在では 62 店舗まで減少。
- (2) 組合加盟店減少に伴う運営の悪化。
- (3) 令和 7 年 12 月末でポイント発行機の生産・販売終了。
- (4) (1)～(3)を踏まえ、2月12日開催の臨時総会にて事業の終了を決定した。
- (5) スケジュール

年度	内容
令和 6 年度	臨時総会にて事業終了を決定
令和 7 年度	事業終了 (予定)
令和 8 年度	組合の解散総会の開催 (予定)

## 3 事業終了時期

令和 8 年 3 月 31 日 (現行カードの有効期限)

※ 令和 8 年度以降、満点カードの回収等一部の事務処理のみ行う。

# 産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年4月15日

件 名	「第37回足立伝統工芸品展」の開催について
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内 容	<p><b>1 目的</b></p> <p>(1) 長い歴史と風土の中で生まれ受け継がれてきた区内伝統工芸品を一堂に集め、普及促進を図る。</p> <p>(2) 「足立区伝統工芸振興会」をPRすることを目的に、伝統工芸振興会会員が一堂に会し盛り上げられるよう、庁舎ホールを会場に実施する。</p> <p><b>2 開催日時</b></p> <p>令和7年6月10日(火)～12日(木)</p> <p>午前10時～午後4時30分(12日は午後2時まで)</p> <p><b>3 会場</b></p> <p>庁舎ホール、アトリウム</p> <p><b>4 内容(予定)</b></p> <p>(1) 区内伝統工芸品の展示及び有償頒布 江戸刺繍、江戸木彫刻、東京銀器、他</p> <p>(2) 伝統工芸品の制作実演、体験</p> <p>(3) 庁舎ホールにお客さまを誘導できるよう、集客企画を実施する。</p> <p>(4) 足立ブランドPR冊子創刊を記念して、庁舎アトリウムなどで足立ブランド認定企業の展示を行い、足立の優れた産業製品を来庁者にPRする。</p> <p><b>5 出展数(予定)</b></p> <p>17品目29名、実演：2品目、体験：6品目</p> <p><b>6 主催</b></p> <p>足立区伝統工芸振興会、足立区</p> <p><b>7 今後の方針等</b></p> <p>(1) あだち広報5月25日号、区ホームページ、区SNS、チラシ配布、ポスター掲示し周知していく。</p> <p>(2) 伝統工芸振興会と集客のための企画を検討していく。</p>

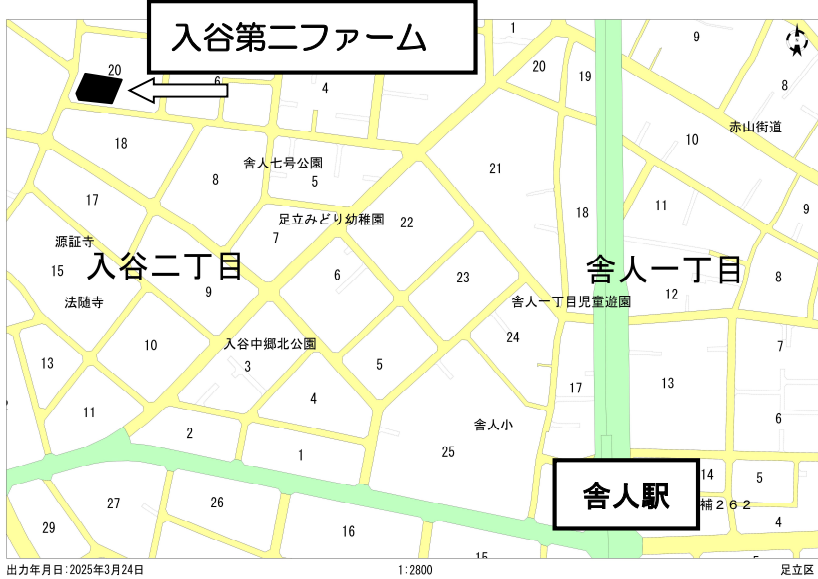
# 産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年4月15日

件 名	<b>花卉品評展示会の開催について</b>
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内 容	<p><b>1 目的</b> 夏花・冬花・春花品評展示会を開催し、区内花卉農家が栽培した季節の花を広く区民に紹介するとともに、出品物の優劣を競うことにより栽培技術と品質の向上を図り、花卉農業の振興に寄与することを目的に開催する。</p> <p><b>2 開催日時・場所</b></p> <p>(1) 夏花品評展示会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 日時 令和7年6月2日(月)～3日(火)</li><li>② 場所 本庁舎中央館 1階アトリウム(区民ロビー)</li><li>③ 後援 東京スマイル農業協同組合足立花卉部会、東京都、足立区観光交流協会</li><li>④ 協賛 東京スマイル農業協同組合</li></ul> <p>(2) 冬花品評展示会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 日時 12月中旬</li><li>② 場所 本庁舎中央館 1階アトリウム(区民ロビー)</li><li>③ 後援 東京スマイル農業協同組合足立花卉部会</li><li>④ 協賛 なし</li></ul> <p>(3) 春花品評展示会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 日時 3月上旬(2月下旬変更の可能性あり)</li><li>② 場所 本庁舎中央館 1階アトリウム(区民ロビー)</li><li>③ 後援 東京スマイル農業協同組合足立花卉部会</li><li>④ 協賛 なし</li></ul> <p>※ 第1日目 午前：審査 午後：一般観覧 ※ 第2日目 午前：一般観覧 午後：販売</p> <p><b>3 主催</b> 足立区</p> <p><b>4 褒賞予定</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 夏花：特等賞2点、一等賞7点、二等賞、三等賞</li><li>(2) 冬花・春花：優秀賞1点、優良賞4点、佳作</li></ul> <p><b>5 その他</b> 販売における売上金は社会福祉協議会へ寄付する。</p>

# 産業環境委員会情報連絡

令和7年4月15日

件名	<b>区民農園入谷第二ファーム開園について</b>
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内容	<p><b>1 目的</b> 家庭菜園づくりをとおして、食料・農業に対する理解を深め、あわせて緑化推進及び良好な生活環境の保全を図るため、区が期間を定めて土地所有者から土地を借用し、足立区区民農園を設置する。</p> <p><b>2 名称</b> 区民農園入谷第二ファーム (所在地 入谷二丁目20)</p> <p><b>3 開園日</b> 令和7年3月8日(土)</p> <p><b>4 区画数</b> 29区画(1区画15㎡) ※ すべて利用者が決まり空きはない。</p> <p><b>5 利用期間</b> 令和7年3月8日(土)から令和9年2月5日(金)まで ※ 2年毎に入れ替え (地図)</p> 



# 産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年4月15日

件 名	<b>農業ボランティアの愛称名について</b>						
所管部課名	産業経済部 産業振興課						
内 容	<p><b>1 目的</b>  「担い手が不足している農業者を支援する」という目的をより強く共有し参加者増につなげるため愛称名を定める。</p> <p>※ 農業ボランティアとは  農業生産者の高齢化や担い手不足の農家を支援し、生産緑地や農地を残すことを目的として、平成15年度から「農業ボランティア養成講座」を開始し、ボランティア派遣を行っている。</p> <p>① 登録者数（令和6年度ボランティア保険加入者）：59人  ② 令和6年度年間延べ派遣人数：2,864人</p> <p><b>2 愛称名</b>  「あだち農業サポーター」</p> <p><b>3 適用</b>  令和7年4月1日</p> <p><b>4 愛称名の選定方法（アンケート）</b>  農業ボランティア登録者59名に愛称名3案を提示し、アンケートを実施した。</p> <p>(1) アンケート結果</p> <table border="0"> <tr> <td>ア あだち援農サポーター</td> <td>5票</td> </tr> <tr> <td>イ <u>あだち農業サポーター</u></td> <td>31票</td> </tr> <tr> <td>ウ あだち農援隊</td> <td>14票</td> </tr> </table> <p>(2) 調査期間：令和7年2月20日締切  (3) ボランティア登録者数：59人  (4) 回答者数：50人</p> <p><b>5 備考</b>  農業ボランティアという呼称に親しみを覚えていると回答された方もお一人いたのでは、新しい名称を“愛称”とし、要綱改正等を行わない。</p>	ア あだち援農サポーター	5票	イ <u>あだち農業サポーター</u>	31票	ウ あだち農援隊	14票
ア あだち援農サポーター	5票						
イ <u>あだち農業サポーター</u>	31票						
ウ あだち農援隊	14票						

# 産業環境委員会情報連絡

令和7年4月15日

件名	【追加】「舎人公園千本桜まつり」の開催結果について																
所管部課名	一般財団法人足立区観光交流協会、産業経済部産業振興課																
内容	<p>「舎人公園千本桜まつり」の結果について、以下のとおり報告する。</p> <p><b>1 実施結果</b></p> <p>(1) 主催 一般財団法人足立区観光交流協会、足立区、東京都建設局、東京都交通局、公益財団法人東京都公園協会</p> <p>(2) 日時 令和7年3月29日（土）、30日（日） 午前10時から午後4時まで</p> <p>※ 桜の開花状況について ソメイヨシノは3月26日に開花、イベント当日は5分咲きであった。</p> <p>(3) 内容</p> <p>ア PR展 区、共催団体、警察、消防、自衛隊、区内団体等</p> <p>イ 物産展・模擬店 足立成和信用金庫と連携した地元企業や飲食店等、友好自治体、地元町会等</p> <p>ウ その他 北足立市場協会による花・野菜・果物の直売コーナー（29日のみ）、コンサートステージ、出張生物園、ふわふわスライダー（3歳以上、1回200円）、大道芸等</p> <p>※ コン서트ステージは、（公財）東京都公園協会が主催</p> <p>※ 雨の影響により、29日（土）は、コンサートステージ及びふわふわスライダーを中止</p> <p><b>2 総来場者数について</b></p> <table border="1" data-bbox="336 1704 1410 2018"> <thead> <tr> <th></th> <th>(前回)令和6年度</th> <th>令和7年度</th> <th>前回比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土曜日</td> <td>3/23 (雨後曇) 66,000人</td> <td>3/29 (雨) 55,000人</td> <td>△11,000人</td> </tr> <tr> <td>日曜日</td> <td>3/24 (曇) 133,000人</td> <td>3/30 (曇) 140,000人</td> <td>+7,000人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>199,000人</td> <td>195,000人</td> <td>△4,000人</td> </tr> </tbody> </table>		(前回)令和6年度	令和7年度	前回比	土曜日	3/23 (雨後曇) 66,000人	3/29 (雨) 55,000人	△11,000人	日曜日	3/24 (曇) 133,000人	3/30 (曇) 140,000人	+7,000人	計	199,000人	195,000人	△4,000人
	(前回)令和6年度	令和7年度	前回比														
土曜日	3/23 (雨後曇) 66,000人	3/29 (雨) 55,000人	△11,000人														
日曜日	3/24 (曇) 133,000人	3/30 (曇) 140,000人	+7,000人														
計	199,000人	195,000人	△4,000人														

(1) 来場者数増減の主な理由等

ア 土曜日について

前は、午前中だけ雨であったが、雨が一日続いたこと及び気温の低さにより、来場者の減となった。

イ 日曜日について

天候に恵まれたこと、桜が見ごろを迎えていたこと、前日の雨のため来場しなかった方々が来場したと考えられ、前回を超える来場者数となった。

### 3 日暮里・舎人ライナー舎人公園駅の乗降客数

	(前回)令和6年度	(令和7年度前週)	令和7年度	前回比
土曜日	3/23 5,805人	3/22 5,693人	<b>3/29</b> <b>5,447人</b>	△358人
日曜日	3/24 12,295人	3/23 7,299人	<b>3/30</b> <b>28,243人</b>	+15,948人
計	18,100人	12,992人	<b>33,690人</b>	+15,590人

### 4 SDGsの取り組みについて

(1) リユース食器の使用

ア 使用結果

利用希望のあった7団体に、観光交流協会でレンタルしたリユース食器を配付した。前回との比較は、下表のとおり。

	食器	準備数	使用数	未返却
令和5年度	どんぶり コップ等	7,300	3,300	544 (未返却率 16.5%)
令和6年度	小皿 コップ等	3,800	2,140	496 (未返却率 23.2%)

イ 利用団体及び準備数について

- ① 足立成和信用金庫との連携による出店団体は、エコ容器の使用をまたは出店者が用意するリユース食器の使用を必須にしたため、当協会がレンタルするリユース食器数は減少した。
- ② 町会等地元団体及び友好自治体からの出店者に、当協会がレンタルするリユース食器の使用を促したところ、利用団体数は、2から7へ増加した。

ウ 未返却率について

リユース食器で飲食物を販売した出店テントと、回収場所であるごみステーションは、比較的近い場所に設置した。しかし、リユース食器が多く使用された日曜日は、出店テントやごみステーション付近が大混雑

していたため、飲食物を購入した後、混雑していない場所へ移動し、混雑しているごみステーションまで戻って返却する購入者が少なかったと推測される。

エ 次回の改善について

出店テント、飲食スペース、ごみステーションについて、大混雑した場合を想定して、設置場所を検討していく。

## 5 来場者の声について

- (1) 足立区でプラスチックゴミの分別が始まることを初めて知りました。
- (2) 子どもは、様々な体験ができて喜んでいました。区外から足立区へ引っ越してきましたが、地元団体のお雑煮を食べることができ、地域への親近感が高まりました。
- (3) 世の中は物価高ですが、野菜や果物がとても安く買えてよかった。
- (4) お花火広場の南側のトイレの列が長かった。仮設トイレを設置するべきと思う。

## 6 今後の方針等

- (1) 開催日程について、3月最終週の土日を継続する方向で、共催団体と検討していく。
- (2) 常設トイレの待ち時間が、場所により非常に長くなってしまったため混雑していないトイレへの誘導を行うとともに、仮設トイレの設置を新たに検討していく。
- (3) 町会等地元団体や友好自治体からの出店団体を中心に、リユース食器の利用を拡大していく。